

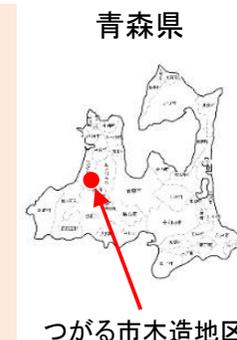
地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 水稻と露地野菜が主体の平地農業地域
- 農業従事者の高齢化や後継者不足が進行しており、地域農業の維持・発展のために受け手の育成・確保が急務となっている地区

【支援内容・背景】

- 高齢化や後継者不足に対応して、担い手の育成・確保に向け、農地の集積・集約化、生産体制の強化を図る必要。
- 助成対象者は、水稻と小麦の複合経営をしており、経営面積の拡大、作業の省力化、効率化に取り組んでいる。このため、農地の集積・集約化と複合経営による安定経営の普及モデルとして支援。



つがる市木造地区

助成対象者「(株)セリアル・ファーム」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成28年 親元就農
  - 平成31年 法人(株式会社)を設立し営農開始
- 経営改善計画の認定

《事業活用の背景》

- 規模拡大を図るために、水稻・小麦の防除や収穫等の作業の省力化、効率化が必要。
- 大型コンバイン、ドローンを導入することで、防除、収穫作業の省力化、効率化に取り組み、水稻・小麦の作付面積の拡大を図る。

【事業実施時の状況】  
〈R2年度〉

- 売上高 7百万円
- 経営面積 6.3ha

《事業による整備内容》

- コンバイン 1台  
事業費 9,000千円  
(国費 2,700千円)
- ドローン 1台  
事業費 2,996千円  
(国費 876千円)



【現在の経営状況】  
〈R5年度〉

- 売上高 29百万円 (414%)
- 経営面積 29.6ha (470%)

事業の  
効果

《対象者》 作業の省力化、効率化が図られ、経営面積の拡大と売上額の増加を実現。

《地区》 経営規模の拡大を通じて経営の安定化が図られ、地区内の離農した農家等の農地を引き受けることで、地域農業の維持に貢献。